

東日本大震災の被災地の復興を加速化する決議

多くの尊い命が失われ、甚大な被害が発生した東日本大震災から約3年4ヶ月が経過しました。被災地では、復興まちづくりや産業再生に向けた取組が懸命に進められていますが、なお険しい道のりの途上にあります。

これまで、国においても被災地の声に対し真摯に対処していただいているところですが、原子力災害の様々な課題は依然として解消せず、特に、喫緊の課題である汚染水対策については、国が総力を挙げて国内外の英知を結集して取り組み、速やかに解決する必要があります。

各都道府県においても人的・物的支援、積極的な特産品販売や観光キャンペーンなど様々な形で支援を行ってきました。

さらなる復興を加速化するため、全国知事会においては、これまで以上に様々な支援に取り組み、東日本大震災の被災地復興を支援していきます。

平成26年7月16日

全 国 知 事 会